

「年齢と共に脳の機能は衰えていく」と以前は言われていましたが、近年の研究により、他の体の部位と同様にリハビリが可能であると知られるようになりました。ワーキングメモリーは脳の前頭前野に関する機能です。『脳楽習』は、ワーキングメモリーの向上・維持を目的要素に加え、言語・学習教材集として誕生しました。ネットワーク上のデータとして提供され、利用者のレベルに合わせた教材選択が可能です。教材は随時更新されますので、学習・訓練の体系化が促進されます。興味を持って頂ければ幸いです。

順天堂大学医学部 リハビリテーション医学研究室  
非常勤講師 医師 鈴木康司

**ポイント 1** 言語聴覚士が作成  
言語・学習療法に基づく脳リハビリ教材

言語療法のスペシャリストである言語聴覚士が監修・作成し、学習療法と言語療法の両方を目的とした今までにない画期的な教材集を実現しました。

**ポイント 2** ITを通じて、その日から  
脳リハビリテーション開始

ITが苦手な方でもお使いいただけるよう設置するだけで今すぐカンタンにお使いいただけるシステムを導入しています。

**ポイント 3** 失語症の方の言語リハビリにも適合。  
個人レベル、グループ症状レベルに  
合わせて教材が選べる

個人用学習プリントは10段階、会話を広げるグループリハビリは、3段階のレベル別教材。だから楽しく続けられ効果も実感。

「脳楽習」セットのご案内

操作はカンタン！  
今すぐお試しください。

「脳楽習」システムは、無料貸し出しのIT機器を（お試し期間：1カ月）お手持ちのテレビやプロジェクターにつなげるだけで、その日から使うことができます。お試し版をご希望のお客様の元にお伺いし、言語聴覚士がプレゼンテーションを行います。まずは試してみたい！という方は下記までお気軽にお問い合わせください。

「脳楽習」セットのシステム構成 [1セット]



ご相談・お問い合わせはこちら

TEL **047-342-0575**

有限会社ミカタ

〒270-0021 千葉県松戸市小金原 6-2-4

FAX 047-342-5560

言語ミカタ



<https://www.gengo-mikata.jp/>

言語聴覚士作成  
脳リハビリテーション IT 教材



学  
脳楽習  
にしを  
い



言語療法・学習療法

言語・学習療法  
特化型ディサービス

ミカタ

# あなたの地域ではじめる 脳リハビリテーション

## 「脳楽習」 3つのポイント



楽しい学習を通じて言語機能の改善を促す  
レベル別高齢者対象  
学習プリント教材です。

読む・書く（かな・漢字）、計算、理科、社会など楽しく  
取り組みます。  
自動選択システムソフトを使えば、学習プリントの準備、  
印刷、履歴管理もスイッチ1つの手軽さです。



実践的な  
双方向コミュニケーションの改善を促す  
ITコミュニケーション教材です。

地理・歴史・文化・生物・スポーツなど多様なジャンルの  
教材を、データベース化しクラウド環境でパソコンへ配信  
します。接続ケーブルをつなぎ、テレビ画面やプロジェク  
ターを通じてリハビリを提供することができます。



#### 10段階のレベル別プリント教材で、 認知機能維持向上

認知機能低下のある方を対象とした10級から、上  
級コースとなる1級まで、レベルに合わせた10  
段階。無理なく脳機能向上にアプローチします。



#### 6つのジャンル、 全1000種類の豊富な教材

「読む」「書く」「漢字」「計算」に加え、さらに上  
級編となる「理科（植物動物・自然）」「社会（地理・  
歴史・現代社会）」まで、楽しく学べます。



#### 自動選択システムソフト利用で、 準備・印刷・履歴管理まで

プリントの採点結果を入力すれば、次に学習する  
教材が自動印刷。結果により自動で降昇級もでき、  
常にぴったり合う教材を用意できます。



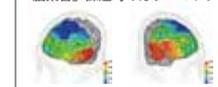
#### 「脳の活性化」を 脳血流実験で証明

課題時の脳組織への酸素供  
給を行うオキシヘモグラー  
ビン値は、青・緑・黄色・赤  
の順で増加を示します。  
計測の結果、脳の血流促進  
が認められました。

島津製作所：近赤外線イメージング装置



「脳楽習」課題時のカラーマップ



#### テレビに映しだされる教材を使って、 グループでコミュニケーション

お仲間同士で楽しく語り合いながら、記憶力、言語  
能力、注意力、集中力、計算力、思考力を鍛え、言語  
機能向上につなげます。



#### 様々なジャンルの教材が、 毎月更新制でお手元に

言語療法から誕生したコミュニケーション改善教  
材。鮮やかな画像、ヒント設定、復習用プリントなど  
用意。言葉を思い出し、発話に導きます。